

命を守る！ 碁石川 浸水ハザードマップ

作成：令和8年1月

警戒レベルを用いた避難情報

警戒レベルについて 警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、川崎町が避難情報と合わせて出す情報です。

避難情報等 (警戒レベル)			防災気象情報			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	レベル	大雨浸水 低地の浸水や床上浸水の注意	土砂災害 急傾斜地の崩壊や土石流
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！ ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！	緊急安全確保	5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~						
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難 ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。	避難指示	4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ・「高齢者等」は身重のある人や避難を支援する者も含みます。 ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、直段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。	高齢者等避難	3	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意報	1	早期注意報	早期注意報

※川崎町は、防災気象情報のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと防災気象情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難指示等が発令されたら速やかに避難行動をとる必要がありますが、突発的な災害では、発令が間に合わないこともあります。避難指示等が発令されていなくても、警戒レベルに相当する気象情報を認識し、危険を感じたら早めに避難行動をとってください。大切なことは「自分で判断する」ということです。

警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。

警戒レベル3 高齢者等避難や警戒レベル4 避難指示で、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)

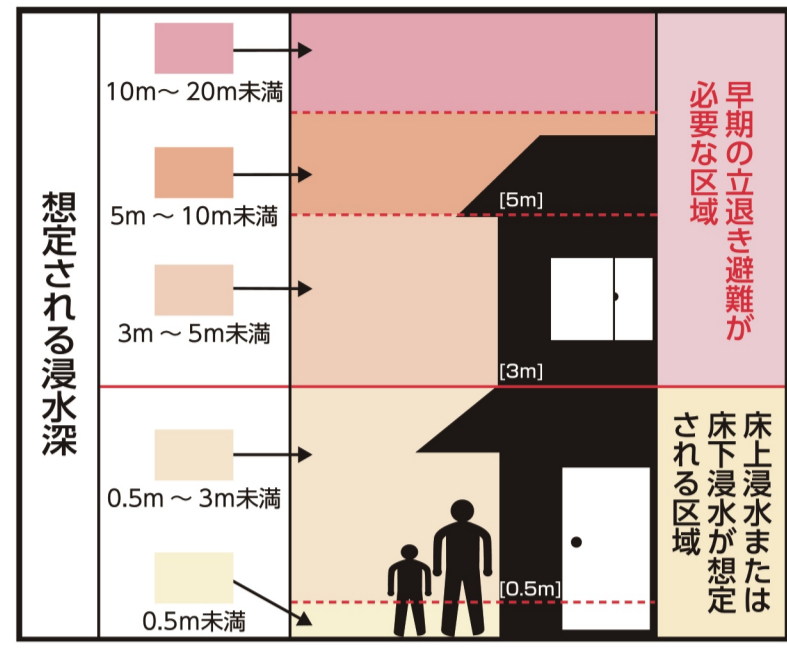
## 洪水・浸水害について

### 説明

この「川崎町 碁石川 浸水ハザードマップ」は、碁石川が、大雨によって氾濫した場合、洪水が想定される区域とその浸水の深さを示したものです。浸水の目安は下記の「浸水ランクの目安」でご確認ください。

●雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水深となったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水することがあります。

●川が氾濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合があります。十分注意しましょう。



### 避難行動のポイント、危険な場所

#### ！ 浸水が始まる前に早めの避難を

氾濫水は勢いが強く、大人の膝程度の深さで歩行が困難となる。浸水してから自宅外への避難は危険。気象予報や河川洪水予報などの情報をもとに、身の危険を感じたら自主的に避難を開始する。



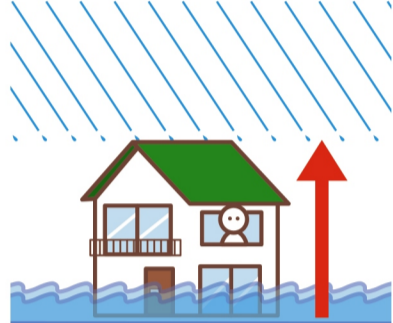
#### ！ やむなく浸水の中を歩く際は

裸足、長靴は厳禁。浸水が深くなると、足元が滑りやすくなる。また、電線や配線が水の中を流れている可能性がある。また、電線が水の中を流れている可能性がある。また、電線が水の中を流れている可能性がある。



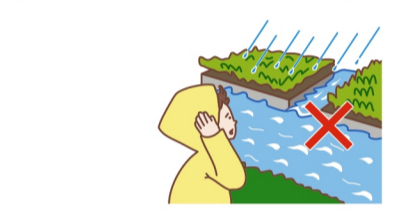
#### ！ 状況に応じた避難を

周囲の状況が危険で避難所まで移動できない場合は、自宅や近隣の頑丈な建物でできるだけ高い階に避難する。



#### ！ 川や用水路に近づかない

降雨が続き不安に思っても、川や用水路、田畑の用水は見に行かない。やむを得ない場合は複数人で行動する。また、避難の途中で増水した川の近くを通るのは避ける。



## 大雨・洪水等災害による避難行動ガイド

！ 警戒レベル3 高齢者等避難や警戒レベル4 避難指示が出たら、危険な場所から避難しましょう。

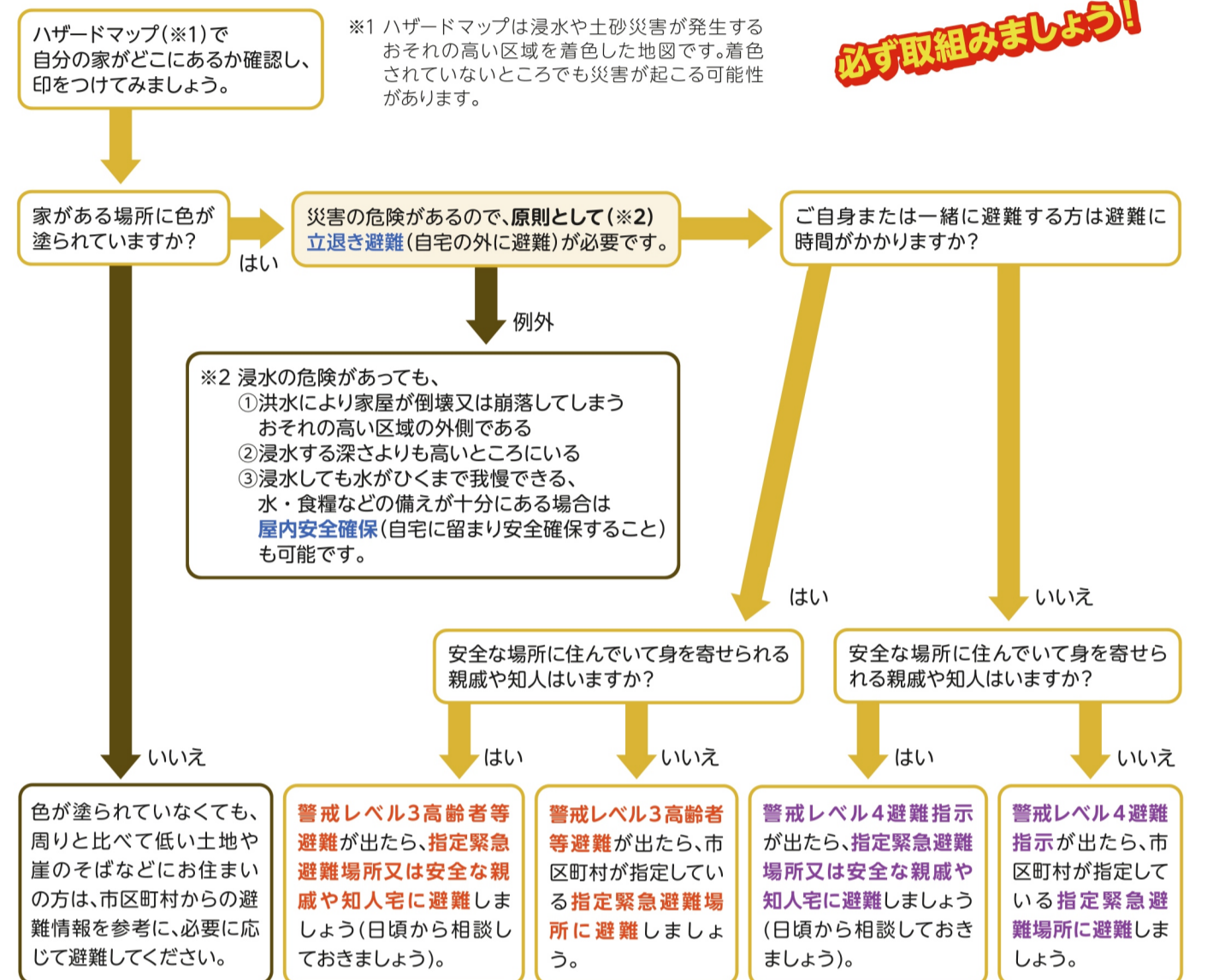
！ 避難とは難を避けることです。安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。

！ 避難先は避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅や公共施設に避難することも考えてみましょう。

### ◆ 避難行動判定フロー

普段から確認 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

● あなたがとるべき避難行動は？



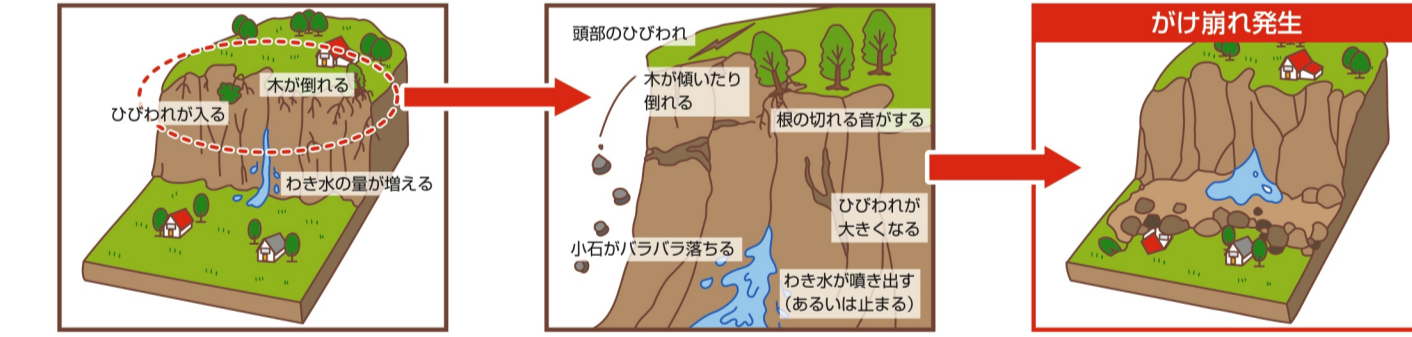
※1 ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところは災害が起こる可能性が低いです。

※2 浸水の危険があっても、①洪水により家具が崩壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である②浸水の深さよりも高いところにいる③浸水しても水がひくまで我慢できる。水・食糧などの備えが十分にある場合は屋内安全確保(自宅に留まり安全確保すること)も可能です。

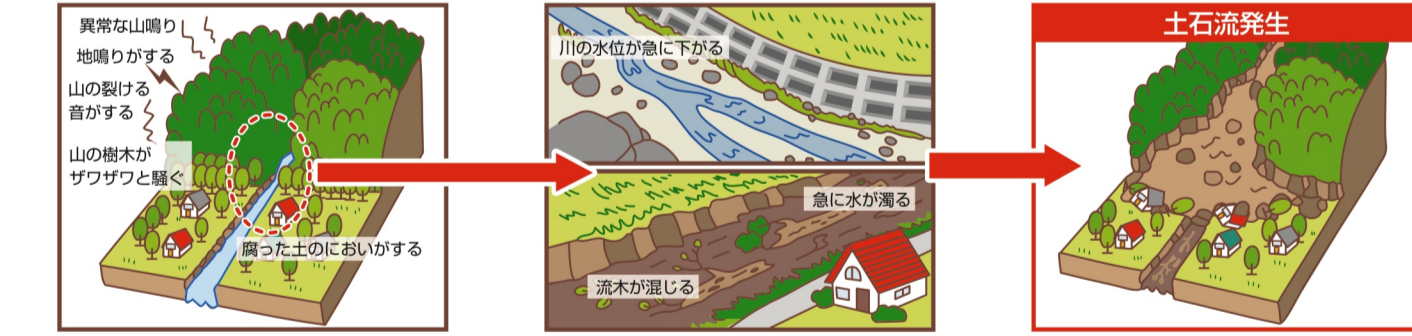
## 土砂災害について

土砂災害の種類 土砂災害は、大きく分けてがけ崩れ(急傾斜地の崩壊)、土石流、地すべりの3種類に分類される。

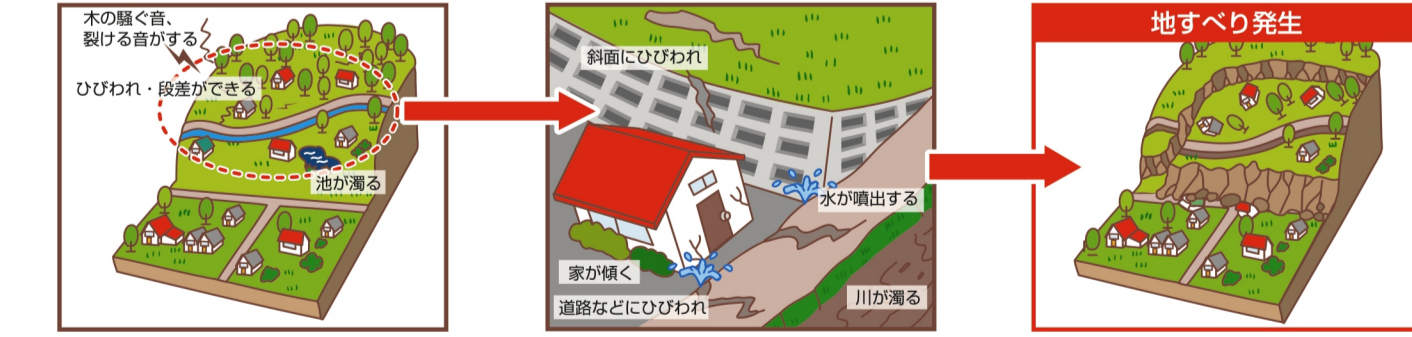
がけ崩れ(急傾斜地の崩壊) 雨などの影響によって、土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。ひとたび人家を襲うと逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高い災害です。



土石流 土砂や石の一部が雨などによって水と一体となり、一気に下流へ押し流される現象です。流速 20～40km/hで一瞬のうちに人家などを壊滅させてしまいます。



地すべり 斜面の土が地下水などの影響により、すべり面に沿ってゆっくりと斜面下方へ移動する現象です。一般的に広範囲に及び甚大な被害を及ぼす可能性が高い災害です。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。人と違い、少しでも前に危険を感じたら避難するようにしましょう。宮城県初期情報システムでも確認出来ます。

出典：国土交通省ウェブサイトを加工して作成

### 土砂災害の警戒区域

土砂災害防止法に基づき、都道府県は調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下の通り指定しています。

土砂災害 特別警戒区域	建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域
土砂災害 警戒区域	住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

## 備蓄品および非常持ち出し品

非常時備蓄品(例) 災害復旧までの3日間～1週間を生活できるようにチェック☑りましょう。

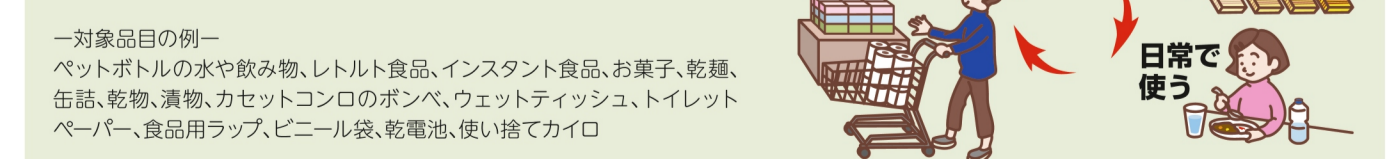
飲料水	非常食品	燃料	その他
<input type="checkbox"/> 飲料水としてペットボトルやミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安)又は貯水した防災タンクなど	<input type="checkbox"/> お米(アルファ化米など) <input type="checkbox"/> 缶詰・レトルト食品 <input type="checkbox"/> 梅干し・調味料など <input type="checkbox"/> 缶・パウチ・チョコレート・アメ(菓子類など)	<input type="checkbox"/> 卓上コンロ <input type="checkbox"/> ガスボンベ <input type="checkbox"/> 固形燃料	<input type="checkbox"/> 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水) <input type="checkbox"/> 毛布・寝袋・洗面用具 <input type="checkbox"/> ドライシャンプーなど <input type="checkbox"/> 調理器具(なべ・やかんなど) <input type="checkbox"/> バケツ・各種アウトドア用品など

非常時持出品(例) 事前に準備できているか、チェック☑りましょう。

携帯ラジオ	救急医薬品	貴重品	幼児がいるご家庭
<input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 電池(多めに用意)	<input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 絆創膏 <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> 鎮痛剤	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 権利証書	<input type="checkbox"/> 液体ミルク(又は粉ミルク、飲料や蒸留水) <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> おしりふき <input type="checkbox"/> おもちゃ(お気に入りのもの)
非常食品等	衛生用品	その他	
<input type="checkbox"/> 非常食品 <input type="checkbox"/> ミネラルウォーター	<input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液(石けん等) <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 使い捨てのビニール手袋 <input type="checkbox"/> エタノール消毒液、ティッシュ <input type="checkbox"/> ペーパータオル	<input type="checkbox"/> 衣類(下着・上着など) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 乾拭き <input type="checkbox"/> 紙コップ <input type="checkbox"/> カップ <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> ヘルメット(止血や食器にかがせて使う)	

### ローリングストックについて

備蓄専用の保存食なども大切ですが、普段から少し多めに食品や日用品を買っておき、使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の備蓄を自宅に確保しておくことをローリングストックと言います。日常生活の中で、非常備蓄を上手に組み込みましょう。



## マイ・タイムライン

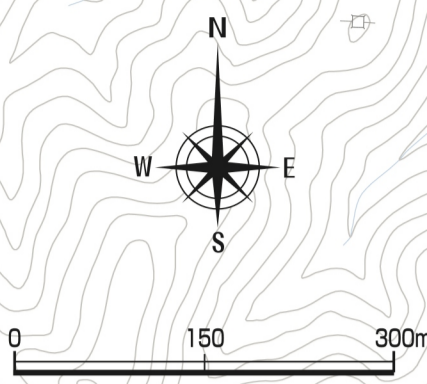
マイ・タイムラインとは？⇒水害時の自分の行動を時系列で整理し、自分で作る、自分のための計画表のこと!!

マイ・タイムラインは、台風接近などによって河川の水位が上昇した場合などに、一人ひとりがとる防災行動について、「いつ」「何を」するのかを整理した個人の防災計画です。あらかじめ災害時の自分の行動をシミュレーションしておくことで、急な判断が迫られる災害時に、自分自身の行動のチェックや、避難の判断をサポートするツールとして役立てることができます。

時間	河川の状態	警戒レベル	主な備え	記入例	マイ・タイムライン
3日前	台風が発生 自分がいるところで降っていても、上流で雨が降れば川の水は増える	LEVEL 1 ●台風情報(※随時発表) ●早期注意報 ●台風に関する宮城県気象情報(随時)	最新情報を確認 ○テレビで天気予報を確認 ○家族全員の今後の予定を確認 ○防災グッズの確認(不足していれば買い出しへ) ○1週間分の薬を病院に受け取りに行く	●家族の今後の予定を確認する。 ●備蓄品を確認する。 ●コンタクト用品、薬を準備する。	いつ、どんな行動をとったらいいか考えて書き込んでみましょう。
2日前	台風が近づいて、雨や風がどんどん強くなる	LEVEL 2 ●大雨注意報・洪水注意報 ●台風に関する今後の見通し	○家の周りに風で飛ばされそうなものをいかに確認 ○家族全員の今後の予定をもう一度確認 ○車等にガソリンを入れておく	●樹木幹や物干し竿などを室内に取り込む。 ●浸水が想定される家裏の雨どりを掃除する。 ●折りたたみ入れを準備する。	
1日前	雨が集まって、川の水がどんどん増える	LEVEL 3 ●上流域での大雨・土砂災害警報 ●洪水予報発表 ●大雨注意報	ハザードマップなどで避難方法を確認 ○万が一に備え、親戚・知人へ避難の受け入れについて相談 ○ハザードマップで避難場所、避難経路を確認 ○携帯電話を充電 ○避難に時間がかかる場合は避難の準備を開始 ○避難所への避難を検討 ○持ち出し品の準備・再確認	●貴重品をまとめておく。(現金、通帳、印鑑、重要な書類など) ●いしこの家に避難させてもらえうか相談する。 ●隣の人暮らしのおばあちゃんに声をかける。 ●携帯電話を充電する。	
12時間前	激しい雨で、川の水がどんどん増え、河川敷にも水が流れる このまま増えたら、川があふれるかも	LEVEL 4 ●大雨・土砂災害警報 ●高齢者等避難 発令! →緊急速報メール ※プッシュ型のメールが配信 →避難開始の目安になります	高齢者などは早めに避難 ○携帯電話などで避難準備情報を受信 ○避難に時間がかかる方は避難を開始(避難場所、親戚宅等) ○テレビで洪水予報の確認	●家族の両親を迎えに行く。 ●自宅の2階へ備蓄品を移動する。	
5時間前	川の水がいっぱいであふれそう	LEVEL 5 ●土砂災害危険警報 ●大雨危険警報 避難指示 発令! →緊急速報メール ※プッシュ型のメールが配信	危険な場所から全員避難 ○携帯電話などで避難指示を受信 ○町内の避難所へ避難する または、自宅内の浸水が想定されない場所で身の安全を確保	●自宅の2階へ移動する。 ●テレビやインターネットで状況を確認する。	
3時間前	川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなさい!!	LEVEL 5 ●緊急安全確保 発令! →緊急速報メール ※プッシュ型のメールが配信	命を守る最善の行動を! ○すでに災害が発生または切迫している状況	●すでに災害が発生しているにもかかわらずおかしな状況 ○テレビで洪水情報を確認 ○外に出ず、自宅内の安全な場所へ待避	災害が発生する前に! 記入例を参考に、避難時の行動を書いてみましょう。家族構成やペットの有無などによって様々なマイ・タイムラインができていきます。
0時間	氾濫が発生				

# 川崎町 碓石川ハザードマップ

縮尺 1 : 6,000



### 河川に関する凡例

想定最大規模降雨の降雨規模は、1,000年に1回程度(0.1%)を想定しています。毎年の発生確率は小さいですが、規模の大きな降雨であることを示しています。  
【指定の前線となる降雨】  
碓石川流域の1時間雨量 60.7mm

	河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	早期の立退き避難を必要とする区域
	床上浸水のおそれがある区域
	床上浸水の想定はありませんが浸水の恐れがあるエリア

水位観測所 河川カメラ

### 土砂に関する凡例

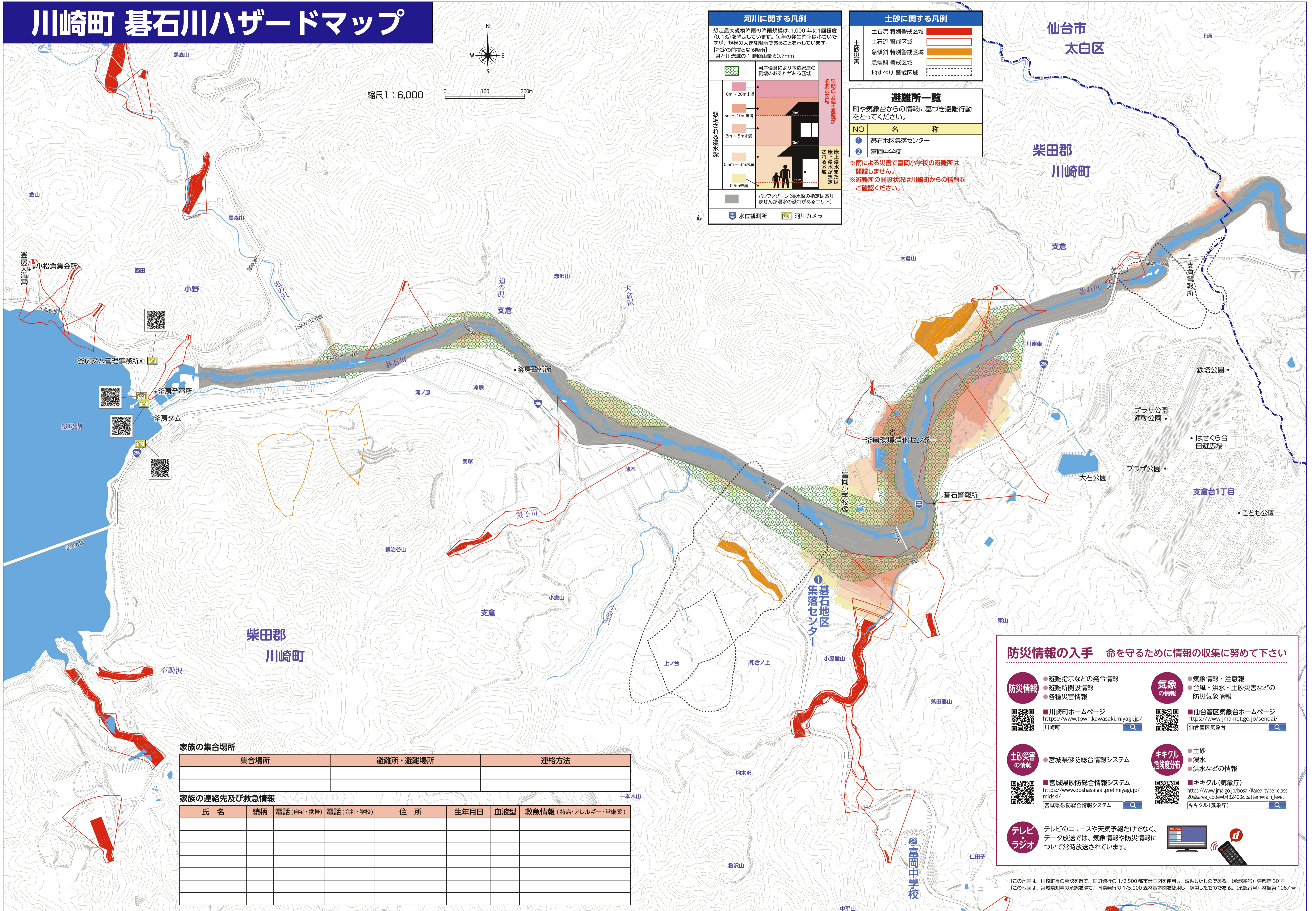
	土石流 特別警戒区域
	土石流 警戒区域
	急傾斜 特別警戒区域
	急傾斜 警戒区域
	地すべり 警戒区域

### 避難所一覧

町や気象台からの情報に基づき避難行動をとってください。

NO	名称
①	碓石地区集落センター
②	富岡中学校

※雨による災害で富岡小学校の避難所は開設しません。  
※避難所の開設状況は川崎町からの情報をご確認ください。



#### 家族の集合場所

集合場所	避難所・避難場所	連絡方法

#### 家族の連絡先及び救急情報

氏名	続柄	電話(自宅・携帯)	電話(会社・学校)	住所	生年月日	血液型	救急情報(持病・アレルギー・常備薬)

### 防災情報の入手 命を守るために情報の収集に努めて下さい

#### 防災情報

- 避難指示などの発令情報
- 避難所開設情報
- 各種災害情報

[川崎町ホームページ](https://www.town.kawasaki.miyagi.jp/)  
<https://www.town.kawasaki.miyagi.jp/>

#### 気象情報

- 気象情報・注意報
- 台風・洪水・土砂災害などの防災気象情報

[仙台管区気象台ホームページ](https://www.jma-net.go.jp/sendai/)  
<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>

#### 土砂災害情報

- 宮城県土砂防衛情報システム

[宮城県土砂防衛情報システム](https://www.doshasai.pref.miyagi.jp/midski/)  
<https://www.doshasai.pref.miyagi.jp/midski/>

#### キックル危険度分布

- 土砂
- 浸水
- 洪水などの情報

[キックル\(気象庁\)](https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20&area_code=0432400&pattern=rain_level)  
[https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20&area_code=0432400&pattern=rain_level](https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=class20&area_code=0432400&pattern=rain_level)

**テレビラジオ** テレビのニュースや天気予報だけでなく、データ放送では、気象情報や防災情報について常時放送されています。

【この地図は、川崎町長の承認を得て、同町発行の1/2,500都市計画図を使用し、調製したものである。(承認番号) 建都第30号】  
【この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県発行の1/5,000森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号) 林基第1087号】